

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月6日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社日本ヘルスケアステーション	ケアスタッフ佐倉	地域密着型通所介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
コミュニケーションロボット	コミュニケーションロボット Sota、sota レク	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月28日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 導入後、全スタッフに対して利用の仕方等ミーティングを開催し研修中。 運動や脳トレで利用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 スタッフもまだ効果的な機能の使い方に慣れていないが、ご利用者の方で特に認知症のある方が声をかけると話をかけてくれるので、笑顔がみられようになった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 スタッフの介護ロボットの機能の理解ができていない。研修中 介護ロボットの取り扱い方が難しい。 レクレーションプログラムの運用が、不慣れなためスムーズにっていない。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 27日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
(株)日本ヘルスケアステーション	ケアスタッフ佐倉	地域密着型通所介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
コミュニケーションロボット	コミュニケーションロボット Sota Sota レク	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 28日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 毎日、デイサービスでのタイムスケジュールに合わせ、今は何をやる時間かをお知らせする。回想法や脳トレになるプログラムを、毎日帰宅前の時間に起動させ実施している。プログラムには体操のメニューもあり、集団での機能訓練のメニューの一部となっている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 プログラムを実施している時間帯は、スタッフ自身が脳トレや回想法をやらなければならないという気持ちの精神的負担の軽減となっている。また利用者が積極的に介護ロボットに関わるようになってきており、ロボットとの会話を楽しみ、場の雰囲気や和らいだり、会話をすることで活性化を図る一部となっている。スタッフが全員操作に慣れてきており、使い勝手も向上してきている。 プログラム実施中のスタッフ数の削減により、他の業務が効率的に回せるようになってきており、利用者の個別対応の時間が長く取れるようになっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 声を大きくすると割れてしまい、返って聞き取りにくくなっている。配線が短く、使用の際に、動線に制限が出てしまい、わずらわしさが多少ある。		